タイトル

著者 名

ここには序の内容が入る。

序

洪				章			章	:
漢文	注釈・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	特殊文字など ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	文字装飾 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	便利な命令 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	第二の節の見出し ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	最初の節の見出し・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	最初の章 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
9	9	8	8	8	6	6	6	2

目次

第一章 最初の章

冒頭の文章が入る。 ここは最初の章の冒頭の文章が入る。ここは最初の章の

最初の節の見出し

章が入る。ここは最初の節の文章が入る。 入る。ここは最初の節の文章が入る。ここは最初の節の文 ここは最初の節の文章が入る。ここは最初の節の文章が

第二の節の見出し

入る。ここは第二の節の文章が入る。ここは第二の節の文 ここは第二の節の文章が入る。ここは第二の節の文章が

第二章 便利な命令

傍点・圏点・傍線文字装飾

特殊文字など

参加者は12人だった。 「こらくく」「どれぐく」

注釈

敗注(≟)を表示する。

割注(マ草である゚)を表示する。後注(゚゚)を表示する。

(2) これが後注の文章である。

ざル 知二仁義一也

漢文

此乃信之所可以爲,陛下禽,也。 孤之有,孔明,猶,魚之有,水也。

(1) 脚注。